

# 専徳寺報

第465号

令和4年2月25日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

①

②

ついたち礼拝  
— 毎月一日・午前9時より45分間。お待ちしています —

〒740-0044 岩国市通津2764  
☎0827-38-1124 FAX38-1000

①<http://sentokuji-iwakuni.net/>

専徳寺

検索



②動画ちゃんねる「ひかりといのちきわみなき」

## 春季讃仏会法要

御案内

春くれば梅にとまり

鶯の法きけようの声をたのしむ

オリンピックもまん防も終わりました。春の到来です。お聴聞ください。

日程

3月11日(金) 昼 1時半〜3時半

3月12日(土) 昼 1時半〜3時半

講師

本願寺布教使

服部 法樹師 (呉市)

- ・三密回避にご協力ください。
- ・飲み物・マスクをご持参ください。
- ・来寺前には検温で体調チェックください。
- ・本堂(50名)の席が一杯でも、庫裏のスクリーンにてお聴聞できます。



●参拝セット (念珠・聖典・式章・聴聞カード)

どうぞお持ちください。

声に出して読みたい念仏の詩

私のために

(東井 義雄)

眠れないままに

胸に手をあててみる

心ぞうが 動いている

私のために

息が

休みなしに

出たりはいつたりしている

私のために

しきぶとんが

やわらかく

下から私をささえていてくれる

着ぶとんが

ふんわり

私を休ませてくれている

柱が

私を守るために屋根をささえていてくれる

床や たたみが

下から私をささえてくれている

屋根が

私を夜つゆにぬれさせないように

今もはたらいてくれている

お星さまは

まばたきしながら

それらを 高い空から

いまでも見守っていて下さるのだろう



そして  
大地が  
すべてを  
私ごと  
ささえていてくださる  
私のために

〔家にこころの灯を〕 252頁

「老いをどう生きるか」というお話の中  
で東井さんが紹介くださった詩です。

うっかりすると見すごしてしまいそう  
な小さなよろこびが、どれも素晴らしい  
大きなしあわせにつながっています。そ  
の事に気づかせていただけなのが「老い  
の喜び」なのだそうです。

周りにあるたくさんのおさくで大きな  
喜び、探してみてください。(住職)

●一年後の慶讃法要

「親鸞聖人ご誕生850年

立教開宗800年 慶讃法要」



ご本山では来年

3月29日より5期  
30日間の慶讃法要  
がつとまります。

専徳寺も記念事業・  
記念法要を計画し  
ています。

(承安3年(1173)

5月21日ご誕生)

(絵:「日野の里」

武永植雄)

専徳寺納骨堂受付中

寺内だより

●み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕



●ご恩を偲びました〔法事勤修〕(1月〜2月20日)

●ご紹介いたします

新総代・法要総代

昨春秋、大崎三雄総代(南岩国)にかわりま  
して、「松宮栄昭」様(海土路)が総代に就任く  
ださいました。

また、長年藤生地区の総代をつとめてくださつ  
た野原誠総代がご退任。新たに「蛭子義人」法  
要総代が、総代にも就任くださいました。

さらに、新法要総代として白木規晴様(藤生)  
が就任くださいました。

●ご報告いたします

法要勤修【報恩講】

新型コロナウイルス感染防止の為、やむなく  
報恩講の法座を中止いたしました。

1月22日、寺内にて勤行をつとめました。15  
名の方がお焼香にお集ま  
りくださいました。

【お供え】

白田憲光(みかん)

第二納骨堂建設予定

現在の第一納骨堂の隣に、新しく納骨堂の建  
設を計画中です。

共にお念仏のみ教えをいただくご縁が広がれ  
ば幸いです。



(完成イメージ図)

新発意卒業

しんぼち